

善意銀行寄付

善意の寄付をありがとうございました
平成18年3月1日～平成18年4月30日()内は寄付回数

金銭寄付(敬称略)

阿佐 貞太郎(2)/日本ボーイスカウト神奈川連盟横浜地区横浜第3団/日本ボーイスカウト神奈川連盟横浜地区鶴見連絡会/平井 洵子(2)/工藤 高之祐(2)/西脇 和子/株式会社ニュートーヨー(2)/金光教生麦教会/マン・ドリンアンサンプル・アマービレ/特定非営利活動法人あ

しほ/横浜鶴見西ライオンズクラブ/日本盆栽協会横浜東支部/鶴見区更生保護女性会/岩澤 夢鶴子(2)/鶴見区民踊愛好会/河西 英彦/貴田 米吉/小野 梅子/汐田 総合病院2階売店/匿名

物品寄付(敬称略)

吉兆グループ(2)

鶴見区社協より

おやこのひろば「そらまめ」ボランティア募集!

かわいい子どもたちから活力をもらって若返りましょう。生き生きしたい方、子どもが大好きな方募集中です。
○日時: 火・木・金 9:30～16:30のうち都合のよいとき

○内容: 子どもの見守り等読み聞かせ・飾りつけ・おもちゃ作り等、得意なことを生かしていただくのも歓迎。率先してプログラムを提供するというより、親子が気持ちよく過ごすためのお手伝いです。



福祉総合相談

あなたのお困りごとについて、まずはご相談ください。相談は無料、秘密厳守、予約不要です。直接会場へ。
○日時: 6/6 7/18 8/1 9/12 10/17 (すべて火曜日) 13:00～16:00 (受付は15:30まで)
弁護士相談は、希望者多数の場合は13:00に抽選6名。
○場所: UNEXビル6階

子育てサポートシステム説明会

子育てをお手伝いして欲しい方、して下さる方が相互に登録し、お互いの信頼関係をもとに援助活動を行うシステムです。登録ご希望の方は、説明会にご出席下さい。お子さんとも一緒にご参加できます。
○日時: 6/28 7/26 8/30 9/20 10/25 (全て水曜日) 14:00～15:00
○場所: UNEXビル5F、または6F
○申込: 前日までに、氏名・住所・

TEL・利用/提供会員どちらをご希望かを電話、またはFAXにて。

その他

地域作業所ふれんど アルバイト・パート・ボランティア募集

4月3日に開所したばかりの障害者地域作業所です。若さあふれる通所者と一緒に活躍してみませんか。日時などは相談に応じます。
○内容: 作業補助・給食作り等
○連絡先: 地域作業所ふれんど(下末 吉1-28-15 ☎572-5565)

障害児地域訓練会「エンゼルの会」保育ボランティア募集



子どもが好きな方。経験者優遇します。
○日時: 毎週火・木曜日(週1でも可) 10:00～13:00

○場所: 地域活動ホーム「ふれあいの家」(生麦駅徒歩5分)
○内容: 保育全般
○連絡先: 鶴見区ボランティアセンター(区社協内) ☎504-5625

鶴見区知的障害児余暇活動グループ『ゼリービーンズ』ボランティア募集

子どもたちと一緒にいろんなところに行ってみませんか? 元気な子どもたちをサポートしてくれる方募集中!
○日時: 第3日曜日9:30～15:30
○内容: 知的障害児の余暇活動のサポート
○募集年齢: 17歳以上30歳以下
○連絡先: 鶴見区ボランティアセンター(区社協内) ☎504-5625



作業所自主製品の販売

区内の地域作業所等で作成している自主製品の販売会を行います。日用品やお菓子など、まごころのこもった製品を是非ご覧ください。
○日時: 6/23 7/28 8/25 (全て金曜日) 10:00～15:00
○場所: 区役所1階ロビー

特に記載がないものは参加費無料
地域によっては配布時期が前後するため、すでに応募が終了している場合もございますが、ご容赦ください。

編集後記 鶴見にはユニークな人材・ボランティア活動がまだまだありそうです。今回のユニークな募金活動はまさしく継続は金。継続の第一歩をこの夏の「サマーフレンド」「Let's夏ボラ」で始めてみませんか? なお、「福祉つるみ」は録音版・点字版も作っています。ご希望の方はお申し出ください(T)

「鶴見の空クイズ」&愛読者アンケート

バスネット1,000円分を5名様にプレゼント!

表紙の写真を見てピンときた方、ご応募ください! 正解者に抽選でバスネットをプレゼントします。
応募は、はがき・FAX・Eメールで、**①**表紙のクイズの回答 **②**〒・住所・氏名・TEL・性別・年齢 **③**福祉つるみを手に入れた場所 **④**今号の中でよかった記事 **⑤**取り上げてほしいテーマ **⑥**感想を記入の上、7月31日(必着)までに下記「アンケート係」へ。(今回掲載した自動販売機の稲葉さんのような活動をご存じの方も、ぜひお知らせください) 当選者は次号にてご紹介します。頂いたご意見は紙面でご紹介させていただくことがありますのでご了承ください。
第51号当選者 白川様 深瀬様 福永様 藤川様 松本様 五十音順)
クイズの答えは「**①**鶴見橋」でした。
〒230-0051 鶴見区鶴見中央4-32-1 UNEXビル5F 鶴見区社会福祉協議会(FAX:504-5616 Eメール: yturumi-shakyo@guitar.ocn.ne.jp)

点字・録音版も!



http://www.yturumi-shakyo.jp/

【第52号】2006年6月1日発行
編集・発行 社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

C O N T E N T S

特集 夏のボランティア

～障害児と遊ぶ～
「つるみサマーフレンド2006」
～施設などでの3日間のボランティア体験～
「Let's 夏ボラ2006」

つるボラ登場 ◆ユニークな社会貢献 ◆鶴見・あいねっと

【表紙写真: ここは鶴見のどこの空? 問題は下に...】

ここは鶴見のどこの空? ① 潮田公園コミュニティハウス ② 東寺尾地域ケアプラザ ③ 鶴見市場地域ケアプラザ・コミュニティハウス
サマーフレンドの会場となる施設です。さて、次のどれでしょうか? **応募方法は裏表紙をご覧ください**

特集・夏ボラ!

~この夏、いちばん「どきーん」とするイベントです~ 「つるみサマーフレンド2006」



竹細工で水鉄砲づくり

障害児と接するって難しそう? でも、始めてみたらあっという間。「たくさんの人と出会って、大変なこともあったりで、日常では経験できないことがとても楽しかった」「最後に笑顔で『たのしかったよ』と言われたときほんとに嬉しかった」昨年参加した学生のボランティアさんたちの声です。終わったとき、あなたもきこころ言えるはず。

【内容】障害のある子どもたち(小1~高3)と一緒に遊ぶこと
【対象】高校生以上(経験不問 やる気のある人)
【研修】7月13日・20日(木) 18:00~20:00 (全2日間・鶴見区社協にて)
【申込】①希望するコースいくつでも②研修の参加の可否③氏名④住所⑤電話⑥メールアドレス⑦年齢⑧学校名と学年または職業⑨応募の動機を電話・FAX・メールしてください。
・メールの場合は、件名を「サマフレ申込」としてください ・6月27日(火)締切
・申込は、A~Hのコース単位
・応募者多数の場合は抽選、7月4日(火)までに発送
【謝礼】1日1,000円お支払いします。(研修は含みません)
障害児の参加も受付中です。詳しくは区社協までお問い合わせください。



なかよくできました!

●東寺尾地域ケアプラザコース

コース	月 日	活動時間	内 容
A	7月23日(日)	9:30~15:30	ギョウザ作り オリジナルTシャツ作り シャボン玉
B	8月6日(日)	9:30~15:30	ギョウザ作り オリジナルTシャツ作り シャボン玉

●鶴見市場地域ケアプラザコース

C	8月23日(水)	9:30~15:30	ピザ・フローズンヨーグルト作り 犬たちと遊ぶ
D	8月24日(木)	9:30~15:30	スコーン・バター・ゼリー作り オリジナルTシャツ作り

●鶴見区社協コース

E	8月1日(火)	14:30~20:30	桜木町で花火を見よう!(横浜市社会福祉センター会議室から)
F	8月7日(月)	9:30~15:30	びっくり!いろいろ寿司・手さげバック作り(染め)
	8月9日(水)	9:30~16:30	手さげバック完成 パンダナ作り ふれーゆ(プール)
	8月16日(水)	9:30~15:30	びっくり!いろいろ寿司・パンダナ作り
G	8月18日(金)	9:30~16:30	羽田空港で昼食・整備工場見学
H	8月29日(火)	9:30~16:30	品川で遊ぶ! (水族館や映画)

予定は変更になることがあります



サークル鶴の恩返し (プロフィール)

設 立:平成7年
活 動 日:火~日曜日
活動場所:潮田地域ケアプラザ



お弁当配達へ出発

略して「鶴恩(つるおん)」。今でこそ名を知られるようになりましたが、10年前にたった4人で始まりました。潮田地域ケアプラザで行われた「男性のための福祉講座」に参加していたのが、創始者の一人となる重岡昭男さん。「そこそこ豊かだと思っていたが、何か物足りない毎日。これだ!と衝撃を受けた」。

最初に始めたのが、ボランティアグループ「ランチさるびあ」が作るお弁当を高齢者等のお宅へ配達すること。そして、ワープロやパソコン教室、送

迎サービス、草取りや小修繕などなんでもやる「おたすけまん」など、活動はどんどん増えていきました。男たちのボランティアとして始まったのが、女性会員の活躍も目立ちます。

昨年、創立10周年を期にメンバーたちにアンケートを取りました。「お弁当を届けるたびに感謝されるのがうれしい」「この年になってすばらしい仲間恵まれるとは」といった言葉が並びます。活動のメニューが増え、メンバーが増え、順調に成長してきた鶴恩。しかしやがて鶴は老鶴となり、大

切な仲間との別れも経験してきました。「やる気があればできることはたくさんある。一年中仲間を求めています」と代表の児玉昭二さん。「活動をとおして多くのものを学びノウハウも蓄積された。鶴恩の原点に戻り、この地域とともに街づくりをしていきたい」。鶴たちは今も健在。興味のある方はいつでもご連絡を。
連絡先:潮田地域ケアプラザ (☎507-2929)

~始めなければ、変わらない~ 「Let's 夏ボラ 2006」

あなたにとってボランティアってどんなこと? 昨年の参加者に、体験の前と後にこの質問をしました。体験前には「人のため」という意見が多かったのが、体験後には「自分の成長」「新たな発見」「相手のためにも自分のためにもなること」というように驚くほど変わっていました。必要なのは自らボランティアをしたい! という気持ちと、ほんのちょっとの勇気です。



保育園で子どもたちと

【内容】鶴見区内の福祉施設や作業所、ボランティアグループなどでのボランティア体験

【日時】・体験:
7月24日(月)~8月23日(水)のうち原則3日間
・体験前オリエンテーション(区社協):
7月8日~8月19日の間の土曜日
10:00~12:00
・全体会:8月25日(金)14:00~
(体験のふりかえり)

【対象】自主的にボランティアに挑戦したい! という区内在住・在学・在勤の中~大学生、教員など

【申込】7月5日(水)~8月18日(金)
日曜・祝日除く 13:30~16:00
参加者本人、来所のみ申込みを受け付けます
・申込用紙は、区社協(窓口・HP)及び区内中学・高校にあります

【参加費】300円(保険代)
・交通費、食事代、検便代(保育所希望者のみ)は自己負担となります

●ユニークな社会貢献● のどを潤すお金を、 社会に生かしています

東寺尾の高台の道に、どこにもある自動販売機があります。近くの会社の寮に住んでいる人、その前を通ってキャンパスに向かったり、部活の合間に渴きをいやす大学生などがよく利用します。明るいディスプレイは夜、防犯灯の役割も果たします。近づいてみると自動販売機には一枚のメッセージが貼られています。売上金の大半は日本赤十字社、ユニセフ、世

界食糧機構を通じて寄付していることが書かれています。

26年にわたってこの自販機を管理しているのは、海洋観測、映像機器などの電子技術の会社を営む稲葉全彦(ひろひこ)さん。事務所の前に置かれた機械はこれが三台目です。飲料の補充や精算は稲葉さんや娘さんがおこない、維持に必要な電気は自己負担しています。「時代や季節によって売上げはひと月で20万円を超えたり、一日2,000円の日もあったりといろいろです。仕入れなどの経費を引くと赤字の時もあります」。災害が続くとボ

ケットマネーを足して送るので「寄付貧乏も経験済みです」と笑います。それでも長い間、自販機の売上げを社会貢献に生かしているのは「楽しいからです」と稲葉さん。メッセージを読んで、ここで買います、と挨拶にきた女子大生の話などたくさんさんのエピソードも話してくれました。



「楽しいから続けているんです」と稲葉さん

「鶴見・あいねっと(鶴見区地域福祉保健計画)」という言葉で、聞いたことがありますか? 皆さんが住み慣れた地域で支えあい、さらに暮らしやすくなることを目指して作った計画です。

地域の方々と懇談会を重ね、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、区役所の職員とともに、平成16年度末に計画をとりまとめました。それをもとに平成17年度には、区内を15地区に分け地区別計画を策定しました。その内容については、鶴見区ホームページに掲載しています。(アドレスは後記)

平成18年度は実践の年です。区内の各地域で、支えあいの「和」が広がりはじめます。配食サービスを開始した市場地区、防災に取り組んでいる矢向地区や生麦第二地区、健康づくりのウォーキングを開始した潮田地区など、ほんのちょっとした工夫で、さらに暮らしやすいまちに変わっていきます。子育

て、健康づくり、高齢者の介護予防、障害者理解、担い手づくり.....皆さんといっしょに、鶴見区をすてきな支えあいのまちにしていきたいと思います。

【アドレス】
<http://www.city.yokohama.jp/me/tsurumi/plan/fukusihoken/tifuku.html>